

ベビーカーのレンタルサービス「ベビカル」西武鉄道でもサービス開始 所沢駅・航空公園駅に拠点拡大！

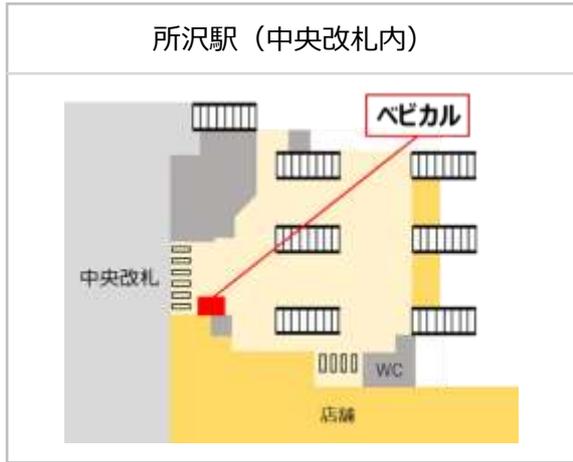
- 東日本旅客鉄道株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：深澤 祐二/以下「JR 東日本」）と西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、代表取締役社長：喜多村 樹美男/以下「西武鉄道」）、株式会社ジェイアール東日本企画（本社：東京都渋谷区/代表取締役社長：赤石 良治 以下「jeki」）は協働して、JR 東日本および jeki が展開する外出先でのベビーカーレンタルサービス「ベビカル」を、西武鉄道の所沢駅・航空公園駅の2駅でサービスを開始します。
- JR 東日本と株式会社西武ホールディングス（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：後藤 高志/以下「西武 HD」）は「新たなライフスタイルの創造×地方創生」をコンセプトに包括的に様々な取組みを進めています。今後も、「ベビカル」の設置拡大などを通じて、お客さまの新たなライフスタイルを提案していきます。

1. 概要

設置駅（設置台数）	所沢駅 [ベビカルスタンド（無人） ベビーカー設置 3 台] 航空公園駅 [ベビカルスタンド（無人） ベビーカー設置 3 台]
サービス開始日	2021年10月28日（木）（※1）
営業時間	全日 9：00～20：00 （※2）
事業主体	JRE ベビーカーシェアリング有限責任事業組合（構成員：JR 東日本/jeki）
利用料金	はじめの1時間 250 円、以降 30 分ごとに 100 円 12 時間最大 1,500 円 （※3）
貸出ベビーカー	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>● 所沢駅</p> <p>Combi Age エッグショック AK 対象月齢 1 カ月～36 カ月頃 (体重 15kg 以下)</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>● 航空公園駅</p> <p>Combi 施設用ベビーカー-SC51 対象月齢 1 カ月～48 カ月頃 (体重 18kg 以下)</p>  </div> </div>

- ※1 予約開始は 2021 年 10 月 21 日（木）14 時からとなります。
- ※2 年末年始や設備点検など、予告なく休業や変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ※3 ベビカルの利用には、専用 WEB サイト (<https://babycal-jre.com/>) からの登録が必要です。クレジットカードによる WEB 決済になります。会員登録で初回 1 時間無料クーポン配布中。

2. 設置箇所詳細



※所沢駅のベビカルは西武線改札内になりますので、西武鉄道の乗車券などが必要になります。

3. ベビカルについて

「もっと気軽に子供と外出できる社会を！」をコンセプトに、子育て世代が子供と気軽に外出できる社会の実現を目的とした、外出先でも便利に利用できる予約可能なベビーカーのレンタルサービスです。観光や旅行の際はもちろん、お買い物やランチなど短時間でも気軽にご利用いただけます。

サービス開始日	2021年4月22日(木)
現展開箇所 (駅名)	東京・新宿・池袋・上野・赤羽・立川・国分寺・府中本町・葛西臨海公園・新木場・横浜・川崎浦和・さいたま新都心・戸田公園・武蔵浦和・舞浜・新浦安など首都圏主要駅および東日本エリアを中心に計30カ所(2021年10月21日時点)
WEBサイト	https://babycal-jre.com
お客さま お問合せ先	0120-619-305(営業時間 8:00~22:00 年中無休)

【ご利用方法 ※ベビカルスタンド(無人)の場合】



①専用WEBサイトで会員登録をしたうえで、日時・場所を選択し、予約します。



②予約画面のQRコードをご自身のスマホに表示し、操作パネルにかざしてください。



③表示灯が点滅している場所にあるICキーを引き抜くとベビーカーが取り出せます。



④お出かけを楽しみましょう。予約終了時間までに貸出場所にご返却ください。

※ベビカルステーション(有人)をご利用の際は、係員にお声がけください。

【今後のサービス拡大】

- ・引き続き首都圏ターミナル駅や JR 東日本グループ以外の施設を含む観光・イベント需要が高い場所などを中心に、サービス展開箇所の拡大を進めます。
- ・将来的には既存サービスとも連携し、MaaS サービスとして充実させ、お客さまにとってより使いやすいサービスを検討します。
- ・気軽にお子さまと一緒に外出できる社会を創造し、子育て世代の課題を解決するとともに、ベビーカーレンタルのインフラ化を目指します。

4. JR 東日本と西武 HD の包括連携について

JR 東日本と西武 HD は、新型コロナウイルス感染症をきっかけとした人々の価値観・生活様式の変容と、そこから生まれる新たなニーズに対応すべく、両社が持つ有形無形の資産を組み合わせた包括的な連携を行っています。これにより、今までにない新しいライフスタイルを生み出すとともに、この取組みを首都圏から地方へとつなげ、移動の活性化や関係人口の増加を図り、地方創生につなげていきます。

その連携施策の一つとして、子育て世代が一層暮らしやすい環境整備のため、西武グループ施設へ「ベビカル」を展開します。

本件プレスリリースは、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR 記者クラブ、国土交通記者会、所沢記者クラブ、レジャー記者クラブにお届けしています。